

碧南地区への普及に向けた 取組について

碧南商工会議所コンソーシアムの次世代データ連携事業実証発表

2018年3月2日（金）
株式会社グローバルワイズ

本日のアジェンダ

- 1) 会社案内
- 2) MobileEcoChange
- 3) スマートコネクテッドEDI
- 4) 実証検証内容
- 5) 今後の普及活動



会社案内

会社概要

社名
代表者
設立
資本金
本社
事業所

社員数

加入団体

パートナ

株式会社グローバルワイズ(GLOBAL WISE Co.)

伊原 栄一

1997年11月19日

1億円

愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19 住友生命名古屋ビル21F

東京 東京都千代田区外神田4-5-5 アキバ三滝館9F

大阪 大阪府吹田市豊津町1番18号 エクラート江坂ビル3階

青森 青森県青森市長島2-13-1 AQUA青森スクエアビル7階

刈谷 愛知県刈谷市若松町2-55-1

57名 (2018年1月現在)

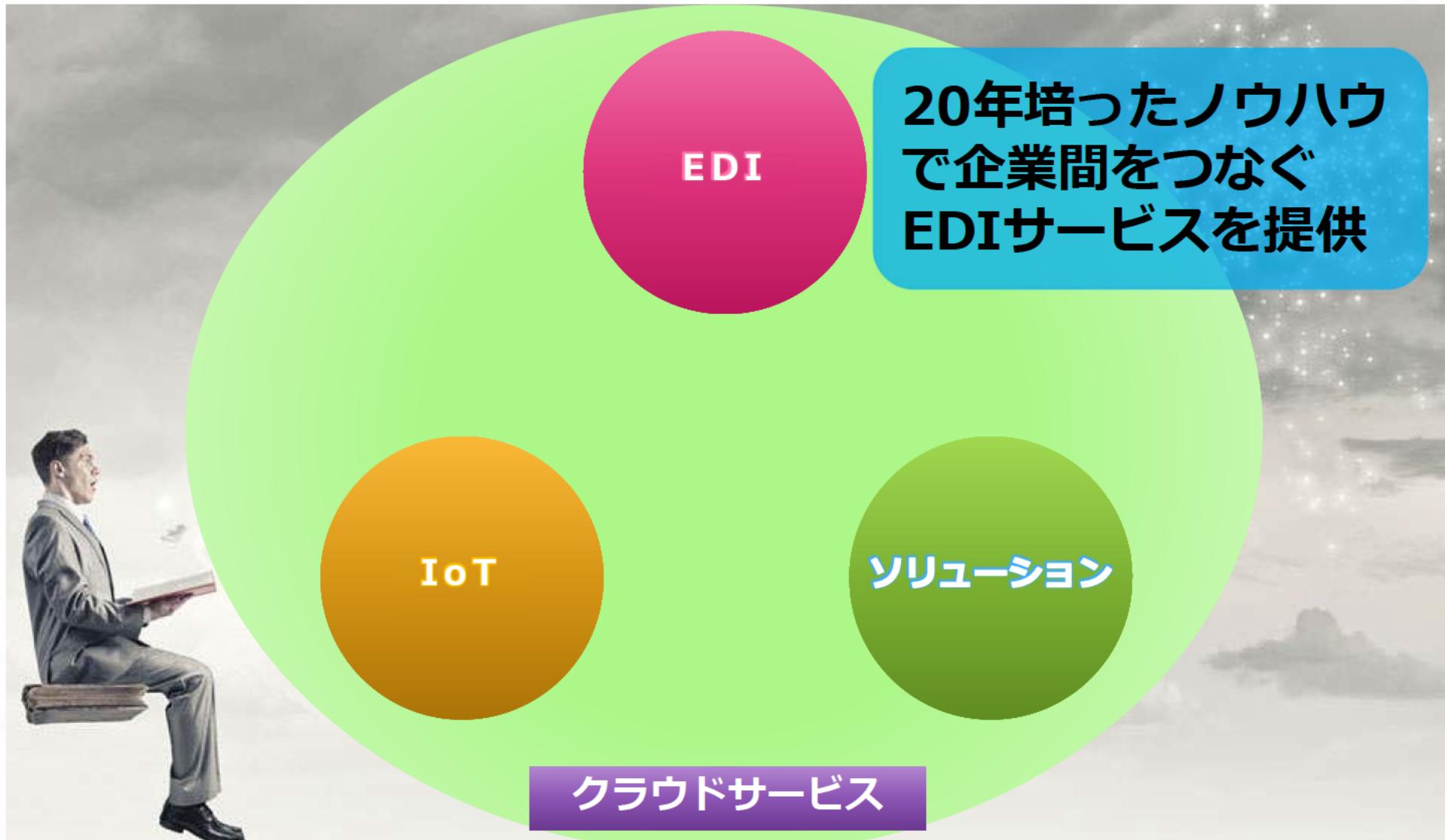


住友生命名古屋ビル

AIA.CSAJ.ESD21.CSPA.中部経済同友会、名古屋商工会議所、
豊田商工会議所、碧南商工会議所、ITC協会

AWSスタンダードパートナー、Pepper味アワリパートナー、Watsonパートナー、
OBC、PCA

事業ドメイン



開発実績

EDI

-自社パッケージ・提供サービス-

- 国連CEFACT準拠 クラウド型XML EDI EcoChange

-開発実績-

- 大手自動車メーカー EDI
- トヨタWG共通 EDI
- 農協向けJA間クラウド EDI
- 航空機製造会社調達 EDI
- 航空機部品製造クラスター EDI
- 中小企業庁次世代データ連携 EDI
- 電設資材卸 EDI
- 水施設プラント EDI

IoT

-自社パッケージ・提供サービス-

- Eco Edge Suite MCMシステム
- Pepper for Biz アプリケーション開発
- ウェラブルフィットネスシステム（カロリロフィットネス）

-開発実績-

- Eco Edge Suite MCMシステム
 - ・自動車部品作業員状態監視システム
 - ・自動車部品設備異常検知システム
 - ・自動車部品電子あんどんシステム
マシン状態表示／生産状況表示／生産管理
- Pepper for Bizアプリケーション開発
 - ・製造機異常通知アプリ
 - ・従業員体調異変周知アプリ
 - ・来客受付・誘導アプリ
 - ・展示会集客アプリ

クラウド

-自社パッケージ・提供サービス-

- AWS移行活用支援
- AWS基盤構築/システム構築
- OBCクラウド化支援

-導入実績-

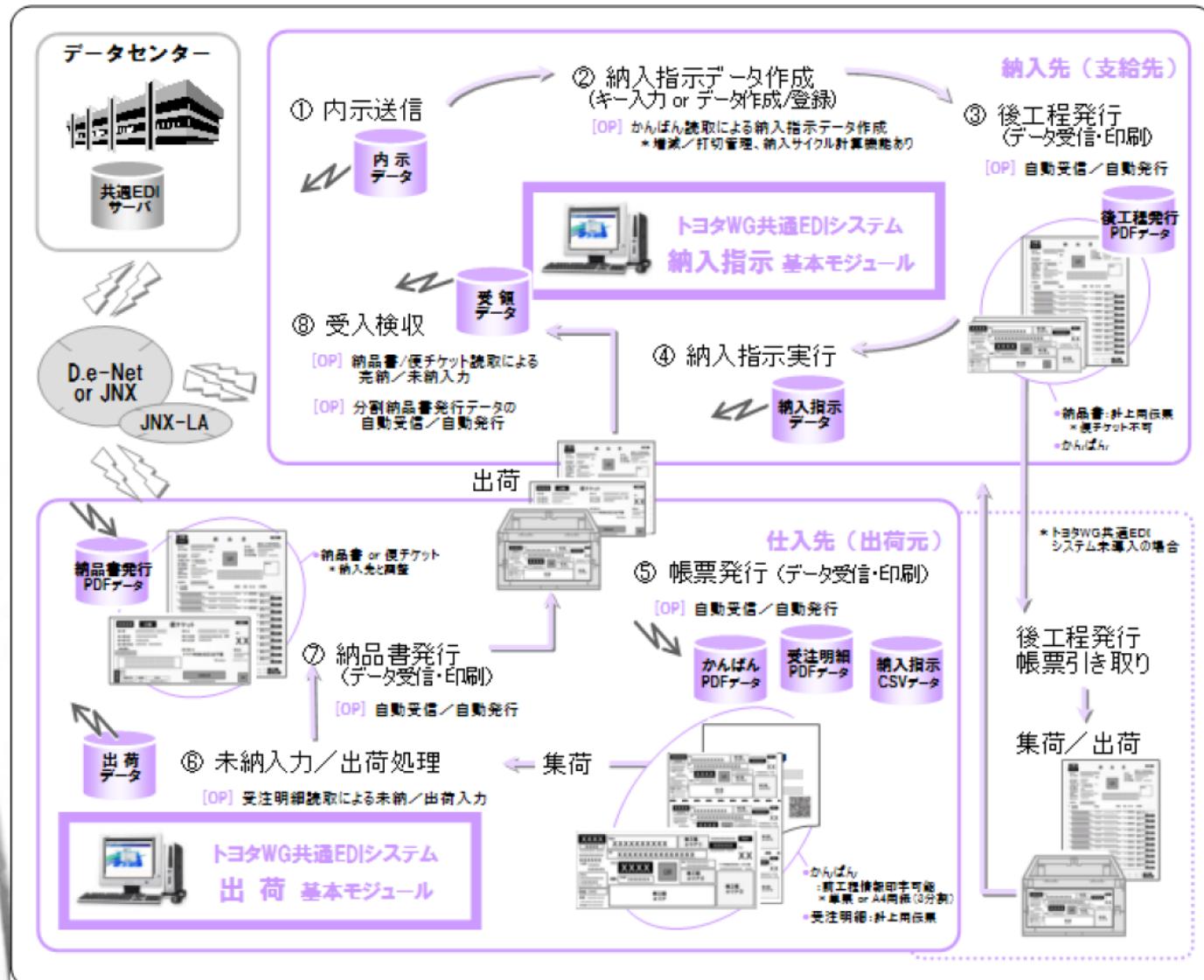
- オンプレミス基幹システム→クラウド移行
- IoTクラウド活用

ソリューション

-その他開発実績-

- 医療学会論文デジタル化システム
- 医療学会管理システム
- 医療業向けガス販売業向け 販売管理システム
- 証券会社向け 売買監査システム
- 電子帳票化システム 他

トヨタWG共通EDI

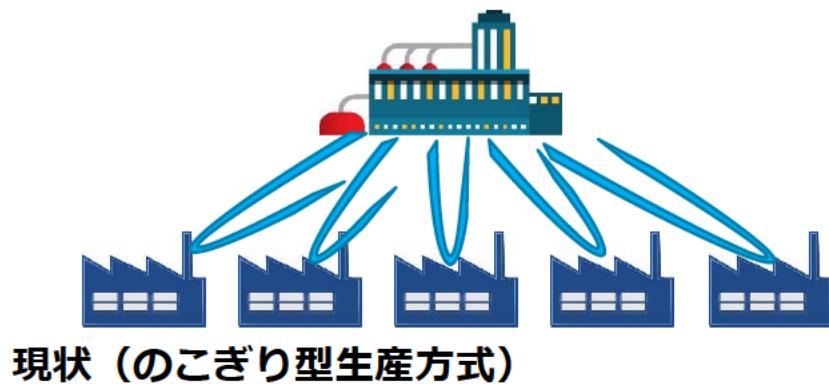


自動車生産のサプライチェーン独特の納入指示や電子かんばん、直送等に対応した、トヨタグループ部品メーカーが共通利用できる仕組

今後海外工場への展開や他自動車製造メーカーへも普及し、サプライチェーンのリードタイム短縮・生産のフレキシブル化、間接コスト削減のビジネスプラットフォームを目指している

トヨタWG共通EDIでは、従来の多種多様な帳票やデータ形式を統一することで、受発注業務を標準化し、加入しているどの企業ともEDIで取り引きすることができる

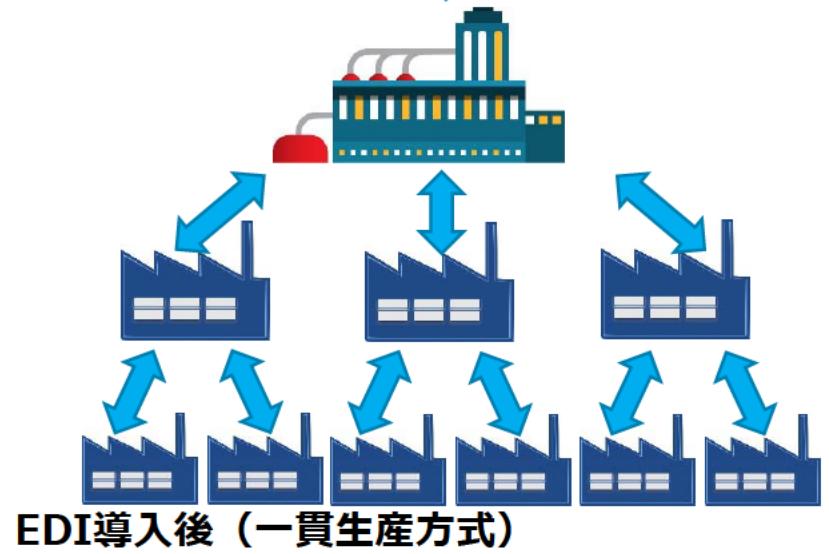
航空機製造会社調達EDI



航空機製造のこれまでのやり方から、世界に通用している自動車製造業のサプライチェーンモデルへの変革

今後の部品量産化を見越し、先行も遅れもない納期遵守により、構内のモノの流れを阻害しない受発注を実現

受発注メッセージの標準化（UN/CEFACT 準拠）により、発注側・受注側トータルの間接工数の最小化



ものづくりの東海地区でもう一つ将来性が期待される、航空機製造業

重要が高まり量産化への対応
サプライチェーンの革新が必要！

MobileEcoChange (モバイルエコチェンジ)

モバイル端末に特化した専用アプリを使用してのEDI



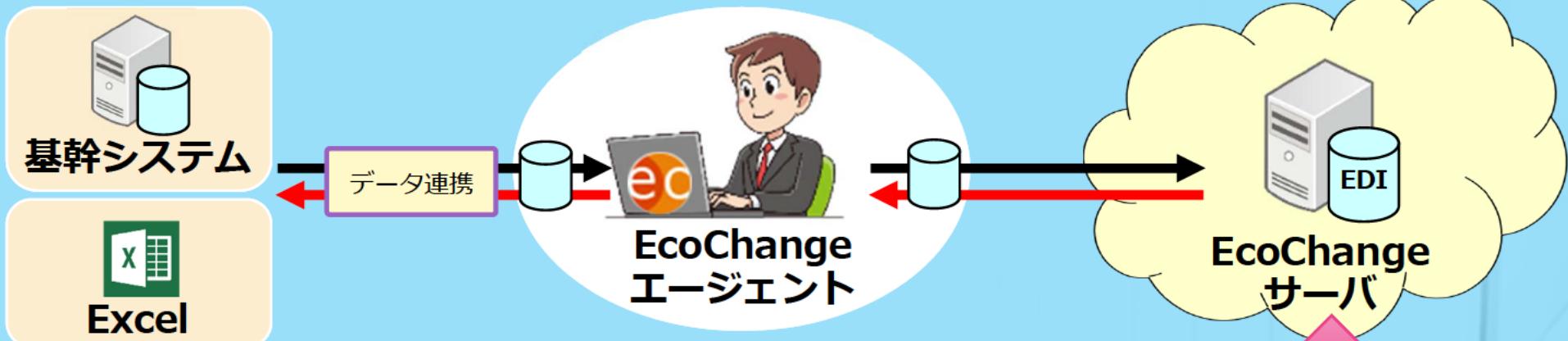
EcoChange

製品ラインナップ

EcoChange

①PC (EcoChangeエージェント)

基幹システム (Excel等) とデータ連携



②Mobile (MobileEcoChange)

モバイル端末で完結 (データ連携なし)



課題・開発コンセプト



EcoChange

中小企業への普及に向けての課題

- 事務所にPCがない
- 内職従事者はPCを持っていない

- 専任の事務員が居ない
- 外出が多くて、事務所に居ない
- 通信インフラが未整備

- PCの操作が苦手
- ITリテラシーが高くないため使いこなせない

- 発注企業が品番、品名等を把握していない

開発コンセプト

使い慣れたスマートフォン、タブレット等のモバイル端末に特化した専用アプリ

いつでも、どこでも、インターネットに接続出来ればPCがなくても受発注が可能

入力を簡素化させるためにQRコードからの発注機能を搭載



モバイル端末で写真を撮影して、写真からの発注機能を搭載



スマートコネクテッドEDI

100%EDI化に向けてEDIとFAX・音声による
受発注・請求業務をシームレスに融合

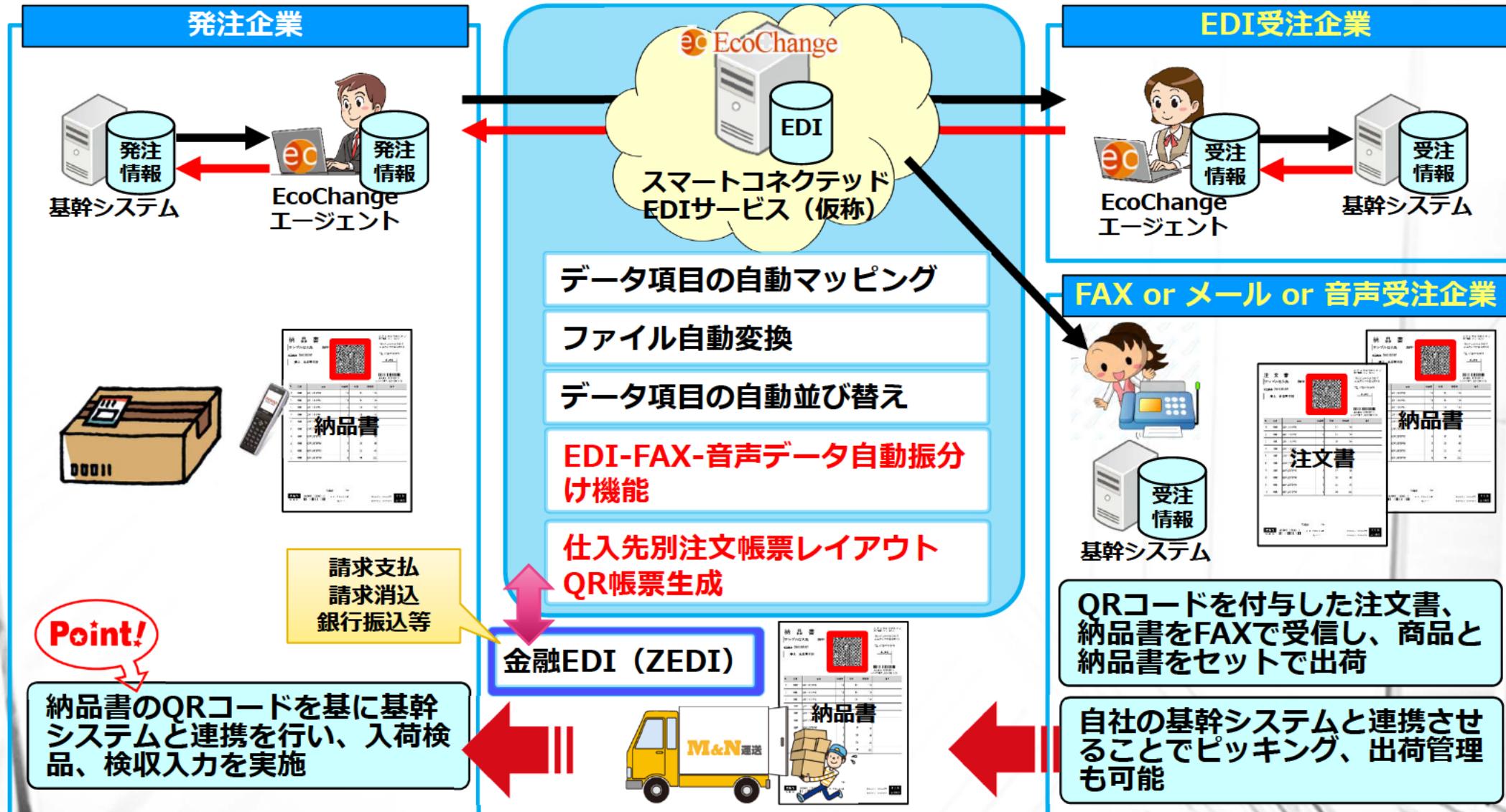
FinTech × 金融EDI オープンイノベーションビジネスコンテスト
Powered by 全国銀行協会 最優秀賞受賞！



EcoChange

スマートコネクテッド

ec EcoChange



銀行振込イメージ (QRコードを活用)

ec EcoChange

①QRコード付請求書をFAX等で受領



②モバイル端末の専用アプリで撮影



③その他振込に必要な情報を入力

振込情報作成アプリ

振込元金融機関

XXXXXXX

振込元口座情報

XXXXXXX

振込名義人

XXX株式会社

指定日

2017年2月20日

振込情報作成

⑤振込依頼完了

お取引先金融機関



インターネット



内容を確認し、
問題なければ
承認

④インターネットバンキング
アプリにログインし承認

● ■ Bankサービス

■振込内容確認

振込元口座： XXXXXXXX

合計金額： XXX円

振込件数： XX件

指定日： 2017年2月20日

パスワード

XXXXXX

承認

戻る

各金融機関が提供されているインターネットバンキングサービスをご利用頂く想定です。

サービス企画構想段階のものであり取引の流れや画面はイメージです。また、サービスの提供をお約束できるものではありません。

実証検証内容

平成28年度 次世代企業間データ連携調査事業実証プロジェクト
碧南商工会議所における中小企業共通EDI連携



ec EcoChange

現状の運用 1 (EDI導入前)

EcoChange

対象企業

発注企業



製造業／自動車部品

受注企業



小売業／文房具・事務機

①特定商品：注文書なし
(置き薬方式)



受注企業が定期的に巡回し消費された商品を確認



受注企業が前回確認した消費された商品を補充



受注企業が補充した分を自社基幹システムへ手入力



②特定商品：注文書あり
(置き薬方式)



発注企業が至急補充が必要な商品の注文書を送付



受注企業が注文された商品を補充



受注企業が補充した分を自社基幹システムへ手入力



頻繁に消費する特定商品を予め納品し、定期的に巡回し消費された分を補充する「置き薬方式」を採択

現状の運用 2 (EDI導入前)

ec EcoChange

③特定商品以外

品番、品名を把握しておらず
電話で商品概要を説明・商品
を特定出来ないため**発注企業**
へ訪問し確認



受注企業が納品



受注企業が補充
した分を**自社基
幹システム**へ手
入力



発注頻度が少ない
「置き薬方式」以外の商品

EDI導入後1



①特定商品：注文書なし
(置き薬方式)



発注企業が次回補充用・至急補充用に予め印刷してある特定商品のQRコードを基にタブレットから発注



②特定商品：注文書あり
(置き薬方式)



受注企業がQRコードで発注された商品を補充



受注企業が補充した分を**自社基幹システムへデータ連携**



発注企業のメリット

- 至急発注時のFAX注文書の作成、送付が不要
- 発注履歴からの再発注が可能

受注企業のメリット

- 定期巡回による在庫確認が不要
- データ連携により、自社基幹システムへの手入力が不要
- FAX注文書の印刷が不要

EDI導入後2



③特定商品以外

発注企業がタブレットで写真を撮影し、**写真を添付して発注**



受注企業が納品



受注企業が補充した分を**自社基幹システム**へ手入力



発注企業のメリット

- 写真を添付して発注するため、電話での商品概要等の説明が不要
- 品番、品名等を把握していないなくても発注が可能

受注企業のメリット

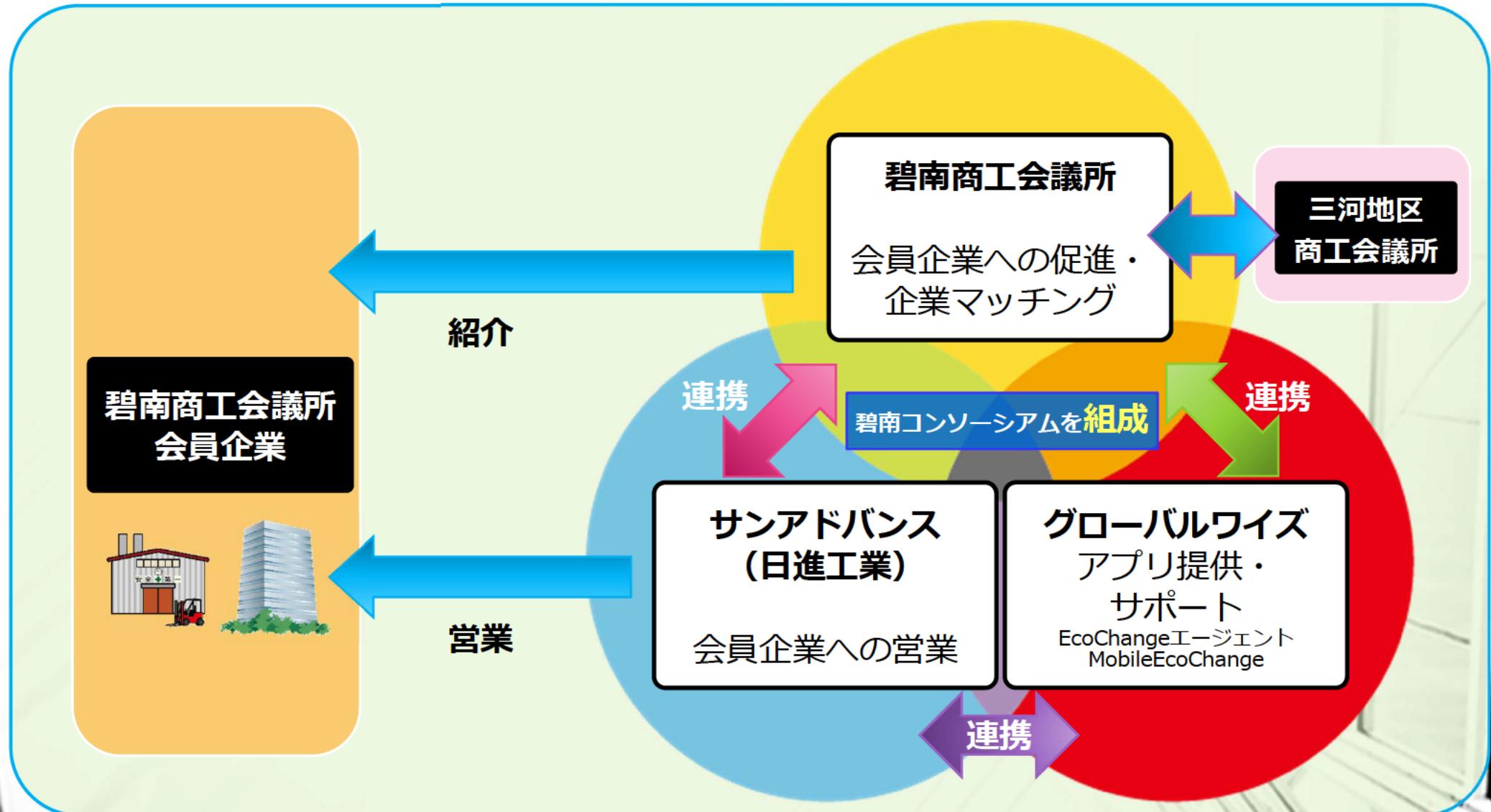
- 添付された写真を基に判断するため発注企業へ訪問してからの商品確認が不要

今後の普及活動

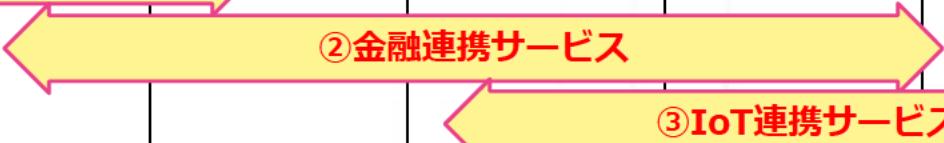


ec EcoChange

碧南コンソーシアム



普及ロードマップ

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
普及者数 (累計)	3者	20者	85者	170者	250者	380者	760者
アクション プラン	1. 商工会議所セミナーの開催 2. 個別相談会の開催	1. 導入事例企業セミナー 2. 導入事例見学会	1. BtoBビジネスマッチングサービス開始	1. BtoBビジネスマッチングサービス普及	1. 商工会議所会員特典参加		
普及サービス		①基本EDIサービス 		②金融連携サービス 		③IoT連携サービス 	
普及ターゲット	日進工業および、取引先	商工会議所役員理事会員企業および、取引先	若手社長の会員企業および、取引先				
連携チャネル			碧南商工会議所		地元地銀および、信金		

普及に向けての課題

	課題	対策（案）
①	コストが高額 (イニシャル&ランニング)	①会員のみの特別料金を設定 ②わかりやすいパッケージを設定
②	システムがわかならない (対応できる社員が不在)	①商工会議所が登録SEを契約し、電話 または、訪問にて対応または、期間契約 派遣を実施 ②成功事例などを構築し、同じビジネス モデル対象会員に紹介
③	メリットがわからない (手間がかかるだけ、面倒)	③会員特典として啓蒙のための講習会、 説明会、見学会を開催
④	既存のものが無駄になる (業務ソフトがすでにある)	①既存アプリ連携が可能なことを説明 (CSV) ②個別パターンに対応

2018年度の導入予定企業

2018年度は、受注企業からの要望もあり、実証検証を行った下記企業に導入予定

同業他社への普及に向けて当該モデルを基に「導入事例見学会」を開催予定

